

地域づくり活動助成事業(平成24年度分)審査結果表

団体名	審査項目	公益性	有効性	実現性	継続性	経費	合計	順位	要望額	内定額	選考結果	コメント
①ダンボールコンポストの会		3.5	3.1	2.9	2.8	2.3	14.5	5	154,000	106,000	採択	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度実施するなかでニーズをつかんでいる点が評価できます。 ・しかしながら、事業内容が今年度と同様であるため、将来、自前で講習会を開催できる方向に発展するように実施してください。 ・そのため、遠方から講師を呼ぶ費用については、1回のみ認めることにします。 ・むしろ、今年度ダンボールコンポストを実践した人たちの経験を活用しながら実施してください。
②四街道イルミネーション実行委員会		3.6	3.6	3.8	3.3	2.9	17.1	4	500,000	450,000	採択	<ul style="list-style-type: none"> ・制作に子どもたちが関わる点、市クリーンセンターと協力している点が評価できます。 ・せっかくのイベントですので、近隣商店会と連携するなど、会場外への波及効果があるような形で実施してください。また、市内全域に知られるように、効果的なPRを行ってください。 ・継続的に開催できるよう、各種の公共的団体等に協力を広げるようにしてください。
③サクラソウフェスタ実行委員会		4.0	3.6	3.8	3.3	2.9	17.5	3	500,000	440,000	採択	<ul style="list-style-type: none"> ・高校生など若者が活躍できるイベントである点が評価できます。 ・「HP作成費用」について、構成員に対して支出する場合は人件費となりますので、補助対象外経費として予算書を訂正してください。 ・作成したホームページは、通年にわたって周知等に活用してください。 ・せっかくのイベントですので、近隣商店会やサクラソウ関係の団体と連携するなど、会場外への波及効果があるような形で実施してください。また、市内全域に知られるように、効果的なPRを行ってください。 ・継続的に開催できるよう、企業協賛金等をさらに増やせるようにしてください。
④おひさんぼマップの会		4.1	4.1	3.9	3.8	3.5	19.4	1	400,000	400,000	採択	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでなかった乳幼児親子向けのマップについて、まず自分たちで取り組み、試作品をつくった点が評価できます。 ・「謝礼(マップデザイン料)」については、構成員に対して支出する場合は人件費となりますので、補助対象外経費として予算書を訂正してください。 ・多額の費用をかけてマップを作製するため、編集にあたっては数回の校正を経るなど慎重を期すようにしてください。 ・将来、マップを更新できる手立ても考えながら事業を進めてください。 ・地域づくりを担う様々な主体との連携や交流により、より多くの地域資源を紹介することができるマップづくりをしてください。 ・「おひさんぼ」は、多世代の人たちが参加できる場にもなるように配慮してください。
⑤四街道市バレーボール協会		2.3	2.2	2.5	2.3	2.0	11.3	6	270,000	0	不採択	<ul style="list-style-type: none"> ・団体の10周年記念式典の中で行う講習会であり、会員以外へのPRが重要ですが、十分な手立てが示されませんでした。 ・講師への打診、講師料の調査などが十分になされておらず、具体性の乏しい事業への助成を認めることはできません。 ・将来的な継続についても、説得力のある説明が示されませんでした。
⑥こども記者クラブ		3.9	3.9	3.5	3.4	3.3	17.9	2	200,000	200,000	採択	<ul style="list-style-type: none"> ・講座で育成した子ども記者の活躍の場を設ける点、市政だよりとタイアップする点が評価できます。 ・子どもらしさや自由な発想を大切にしてください。 ・作成された新聞形式の通信が、確実に市民に配布されることが重要ですので、計画性をもって進めてください。 ・次年度以降も、新たな子どもが記者となれるような手立て、サポートする側も継続できるような手立てを考えて、事業を継続できるようにしてください。